

平成 31 年度 福岡県聴覚特別支援学校総合体育大会

12月13日(金)、平成31年度福岡県聴覚特別支援学校総合体育大会が博多の森陸上競技場で実施されました。この大会は、県内の5つの聴覚特別支援学校の生徒が集まり、持久走を通して総合的な体力の向上を図るとともに、各校の生徒との交流を深めるために毎年行われています。



大会に向けて、生徒たちは体育の授業や部活動の時間を使って、日々練習に励んできました。陸上部の指導に来てくださっている部活動指導員の方に走り方のアドバイスをもらって、走るフォームを確認するなどして練習を重ねました。日に日にタイムが伸びていく生徒もいれば、途中で歩いてしまったり、自分の思うような走りができなかつたりする生徒もいました。期待と不安が入り混じる中、大会当日を迎えました。

当日は、まさにマラソン日和。恵まれた天候の中、生徒たちは会場に到着しました。「すごく楽しみ」、「早く走りたい」などとスタートを待ちきれずにいる生徒、「不安だ」、「完走できるだろうか」などと不安を口にする生徒、それぞれがスタートの合図を待ちました。



大会は、男子の3km、女子の2kmと男女混合の800mの順でスタートをしました。

生徒たちは参加した部門の距離をそれぞれ精一杯走って完走し、ほとんどの生徒が自己ベストを更新するなど、もてる力を十分に発揮することができました。本校生徒は男子3kmの部で1位、800mの部で2位に入るなど素晴らしい成績を残しました。

走り終えた後は、「意外と楽しかった」や「思っていたよりも速く走ることができた」などとスタート前の緊張していた様子が嘘のように充実感や達成感にあふれる生徒の姿が印象的でした。

閉会式後は他校の生徒と、「お疲れさま」や「すごく速かったね」などの声を掛け合い、お互いの健闘を称え合っていました。

